



一般社団法人 障害者雇用基準認定協会（通称：障認協）

障害者雇用基準検定（法人向け障害者マネジメント教育&認定制度）のご案内

企業の人材戦略として、障害者雇用を支援する

2018年より身体障害者・知的障害者に加え「精神障害」も障害者雇用義務の対象に入り、その流れから法定雇用率も引き上げの動きにあり、**企業で働く障害者数は増加傾向にあります**。一方で、せっかく雇用した障害者人材をうまくマネジメントすることができなかつたがために、**人材戦力化機会を逃していたり**、結果として**人材離職**につながっている不幸なケースが散見されます。

本協会では、福祉観点ではなく「経営／マネジメント」の視点で、**働くことを希望する、能力ある障害者人材が成果を出せる適切な環境づくり**を支援させていただき、雇用する企業にとっても、働く障害者人材にとっても適正な雇用関係を実現したいと考えております。

しょうにんきょう 障害者雇用を成功させるなら障認協へ

POINT1

障害者雇用の
不安を解消

POINT2

障害者を
戦力にする

POINT3

既存社員の
マネジメント力
アップ

POINT4

多様性のある
働き方へ



本協会が提供するサービス・事業内容

「教育」を軸として、障害者と協働し、成果をあげる組織作りを支援

まずは、企業向け教育事業「障害者雇用基準検定」を開始いたします。

あわせて、協会目的に賛同いただける協会員様を募り、より大きな活動へとつなげてまいります。

2019年開始

企業向け教育事業
障害雇用基準検定

障害者雇用基準検定（eラーニング&認定制度）

「Web上で学習できる障害者雇用マネジメント（eラーニング）」と
「マネジメント能力のある法人様の認定」を提供いたします。

興味関心のある一部の方だけが学ぶ特別な教育ではなく、
障害者雇用によって組織全体の生産性を向上できるよう、
広く一般社員が最低限の知識・リテラシーとして学べる
手軽な教育プログラムを他団体とも連携し、提供してまいります。



2019~20開始予定

適正な企業のPR
企業/人材の出会い
出版・他

今後、展開を予定している事業

■適正な障害者雇用を実現している企業のPR

（障害者の就労先として、より良い環境となる法人様を認定・訴求）

■雇用企業・障害者人材の出会いの場の創出

（より良い企業に能力ある人材を）

■出版・他の啓蒙事業

（様々な障害者雇用の取り組みを共有・広げる機会づくり）



障害者雇用基準検定（Webで学べる障害者マネジメント教育&認定制度）



いつでもどこでもアクセスできるeラーニングで
「障害者のマネジメントノウハウ」を学ぶ（最低30分）
現場で障害者メンバーと協働する一般社員にこそ、
マネジメントノウハウが必要。
負担をかけずに短い時間で学べる
eラーニングを全社員に向けて提供します。



10分で終わる検定テストで社員の理解度をチェック
eラーニングで学んだら、そのままWeb検定テストを受験。
社員の理解度を見える化します。
(検定受講状況は定期的にご報告いたします)

所定の成績をクリアいただいた法人様を
「障害者雇用基準をクリアした法人」として認定
一定割合の受講数をクリアいただいた法人様を協会にて認定し、
各種機会にPRさせていただきます。



障害者雇用基準検定
認定法人

障害者雇用基準検定 — Web学習画面イメージ



障害者マネジメントの
ノウハウが集まる場へ
今後、協会員と連動した
コンテンツ開発を予定

2019年夏
第1弾として
「精神障害コース」
を開始

障害者雇用基準検定 — Web学習画面イメージ

障害者雇用基準検定 コース TOP >

発達障害 **日常のマネジメント**

仕事の種類を増やす時の注意点

「発達障害のある人の日常のマネジメント」における注意点、ポイントを学ぶ。



このケースのポイント

発達障害のある人を採用したら、マネージャーにとって、日常業務におけるマネジメントが重要課題となります。「仕事の種類を増やしたら、パフォーマンスが低下してしまった」ということも、よくあるケースです。ここでは、発達障害のある人を採用した後のマネジメントの注意点、ポイントを学びましょう。

次 >

© 一般社団法人障害者雇用基準認定協会 2019

障害者雇用基準検定 コース TOP >

発達障害 **日常のマネジメント**

仕事の種類を増やす時の注意点

「発達障害のある人の日常のマネジメント」における注意点、ポイントを学ぶ。



ASD（自閉症スペクトラム）のCさんは、入社後、主にデータエントリーの業務を担当することになりました。職場にも仕事にも大分慣れてきて業務も忙しくなってきたので、上司は、「スケジュールは明確でないけれども、おおよその締切のある他の仕事」も任せるところにしました。

質問1

次のうち、適正な指示の仕方はどちらでしょうか？あなたならどう指示するかを以下より選択してください。

- ① ● 「この仕事、お願いできるかな？あまり急いではないけど、できるだけ早めに処理しておいてもらえると助かるよ」
- ② ● 「この仕事、今週末までに仕上げてほしいんだ。間に合うようにスケジュールを渡すから、それに従えば大丈夫。ひとつ終わったら報告してね。確認して次の指示を出すから」

より良い指示は

① 「この仕事、お願いできるかな？あまり急いではないけど、できるだけ早めに処理しておいてもらえると助かるよ」

なぜ、「君のやりやすいように、好きにやればいい」という指示が、Cさんを困らせたのでしょうか？

上司は、さらにCさんに多くの仕事を任せようと思い、指示を出します。

質問2

次のうち、適正な指示の仕方はどちらでしょうか？

- ① ● 「ここに参考文献があるから、これと同じものを完成させてもらえる？完成したら教えて。確認して、次の指示をすから」
- ② ● 「この案件は君に任せるよ。君のやりやすいように、好きにやればいいから」

より良い指示は

② 「ここに参考文献があるから、これと同じものを完成させてもらえる？完成したら教えて。確認して、次の指示をすから」

無理なく受講できる！

1コースの標準受講時間

30分以内

障害者雇用の
現場ノウハウ

よくある現場状況を
ストーリー型学習
で学ぶ

障害者雇用基準検定 — Web検定（テスト）イメージ

障害者雇用基準検定 コース TOP >

障害者雇用基準検定 精神障害者雇用 基礎編

このテストは「障害者雇用基準検定（精神障害者雇用 基礎編）」の検定試験です。
質問はすべて選択形式で10問出題されます。ふさわしいと考える回答を選択してください。検定合格には、7問の正解が必要です。検定試験の合否は回答後、その場で確認いただくことができます。
また、合否に関わらず、各出題に関する解説が表示されますのでご覧ください。不合格の場合も、何度でも検定試験は受けなおすことができますので、解説を確認後ぜひ再チャレンジしてください。

注意
この検定の想定時間は10分です。検定試験を途中でやめることはできません。
途中で受験をやめた場合、再度最初から検定試験を受けていただく必要があります。

必須 お名前

必須 メールアドレス

会社・組織で利用されているアドレスを入力ください

必須 メールアドレス（確認用）

確認のため再度入力ください

開始

[戻る](#)

司法人障害者雇用基準認定協会 2019

障害者雇用基準検定 コース TOP >

障害者雇用基準検定 検定試験 精神障害者雇用 基礎編

検定結果

おめでとうございます！

合格

7点 / 10問

既定の正解数に到達しました。以下の回答と解説を読みご確認ください。

問題1 正解

復職については、医師が「復職可能」と診断しなくても、本人に「復職したい！」という強い意志があれば復職させてもよい。

○
 ×

解説

解説文 1.4 です

問題2 正解

精神障害者の無断欠勤の連続などで業務に大きく支障が出る場合は、企業はこれを理由に解雇することもできる。

○
 ×

解説

解説文 1.2 です

問題3 × 不正解

合格するまで受講可能
テスト1回にかかる時間
10分以内

障害者雇用基準検定 — 法人認定制度

認定制度について

障害者が働く場として魅力のある
マネジメントノウハウを持つ法人様を認定で見える化
本協会の提供する教育プログラムを受講いただき、
一定の条件をクリアいただいた法人様を
協会認定法人として認定させていただきます。



障害者雇用基準検定
認定法人

認定単位について

会社全体と部署別の認定が可能です

部署単位でのお申込み、全社でのお申込みに応じて、認定させていただきます。
まずは人事部様でご利用いただき、その後に全社でご利用いただくといった展開も可能です。

認定基準

お申込み単位に応じて合格基準がございます

- ・全社でお申込みいただいた場合：70%の方が検定に合格していること
- ・部署別でお申込みいただいた場合：100%の方が検定に合格していること

認定後に実施させていただくこと

- ① 当協会のWebサイトやメディアへのプレスリリースを通して、
認定企業・団体様を定期的に公表させていただきます。（ご希望の法人様のみ）
- ② 当協会のパートナー法人様に対しても、認定企業・団体様についてお知らせいたします。
- ③ 名刺やWebサイトに掲載いただける認定ロゴをご提供いたします。
- ④ 認定企業様と協会のネットワークを活かしたイベント開催等のご案内をいたします。（予定）

下記は第1弾として開始した「精神障害マネジメントコース」の設定です。

同時申し込み人数	料金 (円/1人)
～ 50名	1000円
51名 ～ 100名	800円
101名 ～ 200名	700円
201名 ～ 300名	600円
301名 ～ 400名	500円
401名 ～ 500名	400円
501名 ～	300円

※最低受講人数は50名（50名以下で参加いただく場合も50,000円の費用が発生いたします）

■お申込み可能な人数・単位

受講後に法人認定させていただくため、

「全社利用」もしくは「部署別利用」のいずれかで受付させていただいております。

また、申し込み最少人数は50名ですが、50名未満のお申込みも受け付けております（50,000円の費用が発生いたします）。

■決済方法について

現時点では、ご請求書払い（申し込み月末締め・翌月末お支払）のみに対応しております。

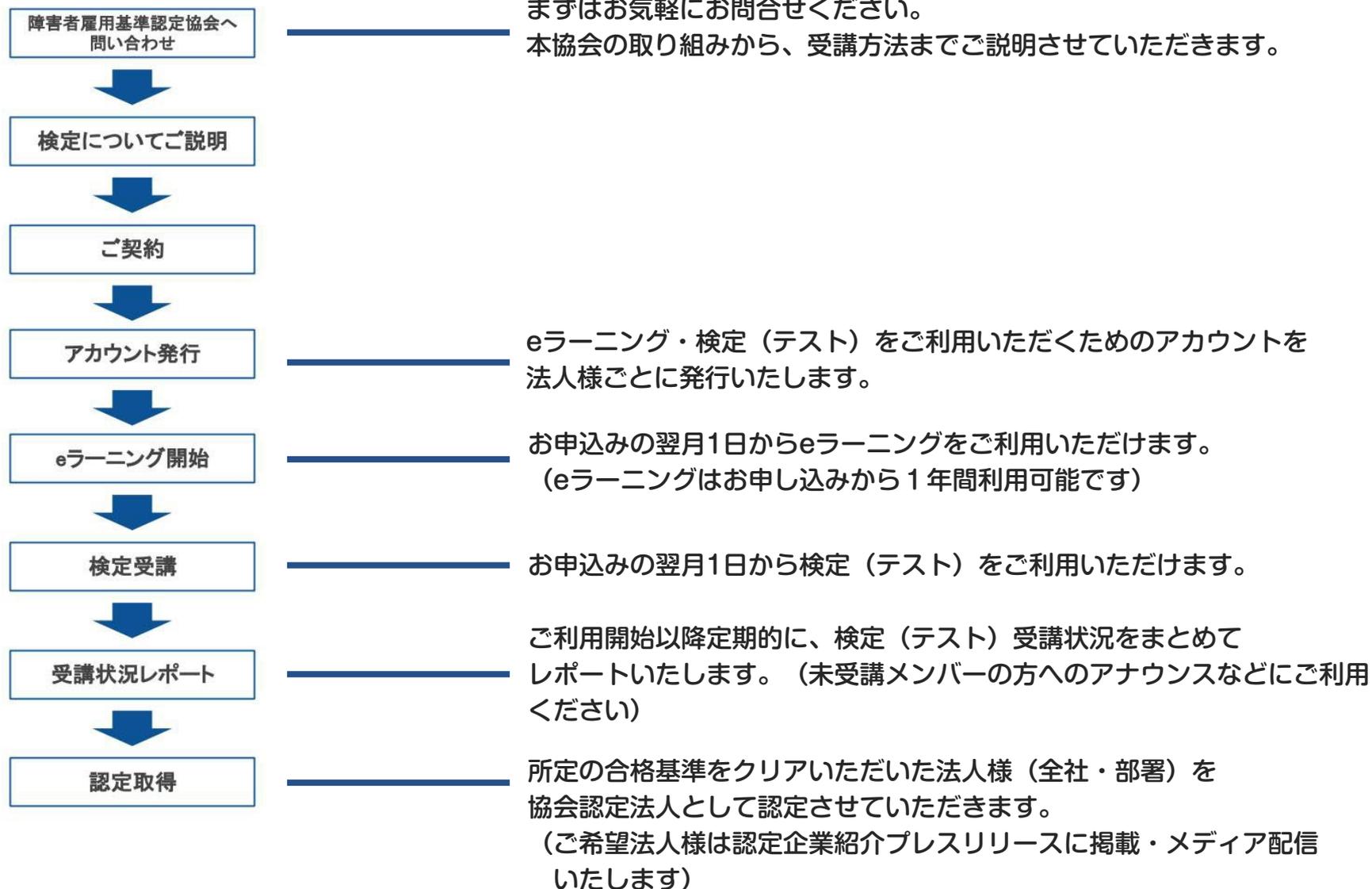
■受講開始後の追加利用申し込みについて

追加のお申し込みも受け付けておりますが、契約期間は延長せずに、残契約期間の月割でご負担いただきます。

（例）最初にお申込みいただいてから6カ月後に50名分をお申込みいただく場合は、下記ご負担いただきます。

「1000円（50名单価）」×「50名」×「6カ月分（50%）」

障害者雇用基準検定 — お申し込み方法



人の能力を活かし、社会に貢献する学びへ



一般社団法人

障害者雇用基準認定協会